

西村祐司さんの勤務する施設

社会医療法人明和会医療福祉センター「ウェルフェア北園渡辺病院」自己紹介



社会医療法人明和会医療福祉センター「ウェルフェア北園渡辺病院」は、長期療養型の病院として地域に根ざし、時代に即した良質の医療を提供するとともに、高齢化が進む地域の医療・介護ニーズに応え、回復期・慢性期、認知症の医療に特化した病院です。

医療面では、長期療養が必要な高齢者のターミナルケアから、脳卒中や骨折の方の回復期リハビリテーションを実施しています。そして、



アルツハイマー病に代表される認知症疾患で、専門治療を必要とする方への医療を提供するほか、グループホームや介護医療院などを併設しています。

介護面では、医師による良質な診療のもと、看護スタッフ（看護師・准看護師）、介護スタッフ（介護福祉士・看護補助者）、リハビリテーションスタッフ（作業療法士・理学療法士・言語聴覚士）、社会福祉士などによるきめ細やかな介護サービスを提供しています。

ワークライフバランス

2025年に当院の「介護職員の働きやすい職場づくりの実現に資する取り組み」が厚生労働大臣より奨励賞を受け、介護職員はもちろん、開設当時より実施していたワークライフバランスへの取り組みが認められました。

休暇希望は、本人の希望をすべて叶えています。また、急な当日の休暇の申請にも対応しています。「大変な時は支えられ、今度は自分も他の人を支えていく」ことを職員皆が実践しています。



また、育児休暇は女性職員だけでなく、男性職員も全員が取得しています。「日々成長していく時期にわが子を見守ることができた」と喜びながら、職場に復帰しています。

働きやすい職場づくり

当院はノー残業の取り組みもしていますが、ほとんど時間外労働はありません。また「3 Good」の一つである「Theチーム」を実践しています。介護職員・看護職員で患者・入所者を受け持ち、日々より良い生活を目指して介護を実践し医療の補助もしています。



社会医療法人 明和会医療福祉センター
ウェルフェア北園渡辺病院
〒680-0003 鳥取県鳥取市覚寺 181
Tel.0857-27-1151 Fax.0857-27-1152
HP:www.mmwc.or.jp

ととFuku-Jin

ととととFukushi-Jin名鑑 1

音、響
介護は人と人の共鳴



介護福祉士

西村祐司郎

Nishimura Yujirou

福祉のお仕事

福祉のお仕事

検索

Point 1 インターネットで求人や事業所情報が閲覧できます

Point 2 求職登録や継続手続、求人登録も可能です

Point 3 介護福祉士や保育士の届出ができます



お申し込み・お問い合わせは



社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会
鳥取県福祉人材センター

〒689-0201 鳥取県鳥取市伏野 1729-5 (鳥取県立福祉人材研修センター内)
TEL.0857-59-6336 FAX.0857-59-6341
URL https://www.tottori-wel.or.jp/p/jinzai/shigoto_top/
開設日：月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 時間：午前8時30分～午後5時

鳥取県福祉人材センター

鳥取県社会福祉協議会



HP



Instagram



Facebook



介護福祉士は介護の資格の中で唯一の国家資格で、日常生活を営むのに支障がある介護福祉ニーズに対して、専門的知識と技術で心身の状況に応じたケアを行うとともに、要介護者および介護者（現場職員・家族）に介護に関する指導を行う重要な立場にあります。

どんな仕事をしているの？

病院内で自立支援を基本とした身体的な介助や精神的な支援に加え、終末期にある患者のケアに力を入れています。人生の最終段階において、痛みや不安を最小限に抑え、その方らしい最期を迎えられるよう、患者、家族との対話を大切にしています。

身体的な介助だけでなく患者の「生きた証」に寄り添い、尊厳を守り抜くことが私の重要な役割だと考えています。



PROFILE

勤務先／社会医療法人明和会医療福祉センター

「ウェルフェア北園渡辺病院」

- 介護福祉士 ●ケアマネジャー ●ホームヘルパー
- 保育教諭(保育士・幼稚園教諭2種免許)

西村祐司郎 にしむら ゆうじろう

鳥取県鳥取市出身。大学で資格を取得し、介護福祉士として現在の職場で22年間勤務。鳥取県介護福祉士会青年部の部長を務める。妻は同法人で管理栄養士として勤務。

福祉職場に就職した動機は？

当初は保育士を目指していましたが、学生時代に勉強のためにと、ホームヘルパーの資格を取得したときに「高齢者の方の役に立つ喜び」を肌で感じたことがきっかけです。単なるお世話ではなく専門的な知識を持って要介護状態の方の生活を支えたいと考えこの道を選びました。

仕事に就く前、就いた後の印象は？

就く前は「お世話をするのが大変な仕事」というイメージが強かったです。しかし実際に働いてみると患者の人生の深さに触れ、こちらが元気をいただくことも多くあり、介護は「人と人の共鳴」だと感じました。楽しくもあり、奥が深く、喜びとやりがいのある仕事だと感じています。



入所者とコミュニケーションをはかる西村さん

福祉人としての将来は？

現場でのケアの質を高めることはもちろんですが、需要の高まる介護分野ですから、特に「次世代を担う後輩の育成」に力を注いでいきたいです。

介護の入門的研修の講師や高校や中学校に出向き介護の出前講座を行っています。単に技術を教えるだけでなく、介護の仕事の楽しさや、利用者の人生に深くかかわることの喜びを共有し、「誇り」を持ちながら長く働き続けられるように後輩たちをサポートしていきたいです。



プライベートの時間はどんなことをしているの？

ライブやイベントへの参加をしている音楽活動では、仲間と音楽を通して楽しむ時間が「最高のリフレッシュになっています」。腹よしお率いる「あほ男」というロックバンドでリードギターを担当していますが、アコースティックライブなどもやっています。



バンド「あほ男」のライブコンサート

筋トレもスポーツ競技施設のトレーニングルームを利用して週1、2回を習慣化して10年になります。また、休日は家族と旅行やキャンプに出かけるなど、オンとオフの切り替えを大切に心身の健康維持にも努めています。



西村さんはベンチプレスで155kgのバーベルを上げる強者です



ご家族との生活は？

家族構成は、妻と子ども3人（中学3年生の長女、小学6年生の長男、2歳児の次男）と両親の7人で鳥取市内でにぎやかに暮らしています。両親にサポートをしてもらいながら、受験生や遊び盛りの小学生、目が離せない2歳児の子育てをする毎日は、非常に楽しく、私の生きがいです。

また、自家用車を2台所有していますが、大人数の移動や音楽活動のとき、また家族での旅行やキャンプのときなど、趣味に対応できるミニバンを愛車として活用しています。

鳥取県介護福祉士会の青年部の部長とのことですが？

若手介護福祉士のネットワーク作りをするほか、特に力を入れているのが高校や中学校への介護の出前講座です。介護は「大変そう」という先入観を持たれがちですが、講座では実際の介助技術だけでなく、利用者との心の交流や、人生の最期に寄り添うことの尊さを直接伝えています。

若い世代に「カッコいい職業」として介護の魅力を届けることで将来の仲間を増やす活動に使命感を持って取り組んでいます。

福祉人としてのこだわりの決め台詞は「なにがあっても愛 あなたのそばに寄り添って」です。